

輝け若人

僕が土木や環境を学び始めたのは大学に入学してからのことです。それまでは土木に触れる機会は少なく、環境についてもあまり関心が高くなかったので、講義ではどれも新鮮な学びばかりです。

僕の将来の夢は林業に携わることです。中学時代の職場体験で林

業に触れ、専門技術者としての仕事に大きな魅力を感じました。母や父は僕の夢を分かっ

て、学科の特徴などを詳しく説明してくださいました。両親は「林業についてだけで

学んできた林業に近い土木や環境について大学で学ぶと決めました。大学に入学してから、

広い視点で林業を



第一工科大学
環境工ネルギー工学科 3年

曾木 大成さん

身近な場所で行われている道路や水道をはじめとする社会基盤に関する整備や維持管理。その地域の景観保護、ごみの分別やCO₂の削減、山や川、海の保全などは土木・環境に含まれるものです。

入学当初は、土木・環境と林業は関わりがないと思っていましたが、講義や実習を通して多くの接点を見つけて多くなってきました。自分の将来の夢とも関わりがあるこの学科で学び、より広い視野を持った技術者になるべく、これからの日々を大切に過ごしていきたいです。

た上で大学へ進学させてくれました。

学科を選ぶ際には、大学の先生が高校まで

なく、別の視点で学んでみるのもいいんじゃない?」と僕の背中を押してくれ、これまで

少し気をつければ身近な場所に土木や環境が関わるといふことを実感しています。例えば、